

おほん



西本願寺
御影堂前の噴水

御同朋の社会をめざす運動(実践運動)
兵庫教区委員会

風のよう身に添へ
地下水のぬくに
流れ続ける
かぜ
ちかすい
ごと
なが
つづ
み
そ
かわい
ほんがん
によらい
ほんがん
にほん

Amida's Original Vow always envelops us
like air and ceaselessly flows like spring water.

真宗教団連合2022年法語カレンダーより

2023(令和5)年
慶讚法要日程



ご縁を慶び、お念佛とともに

親鸞聖人 御誕生

850
立教開宗
00

第1期
3月29日(水)~4月 3日(月)

第2期
4月10日(月)~4月15日(土)

第3期
4月24日(月)~4月29日(土)

第4期
5月 6日(土)~5月11日(木)

第5期
5月16日(火)~5月21日(日)

本願寺(西本願寺)にて修行

『ぬくもりは今ここに』

「ねえボク。おばちゃん、この窓からすきま風が入ってきて寒いんや。ボク、おばちゃんと席替わってくれへん?」

見知らぬおばちゃんは幼稚園児の私にそう言いました。

夏休みに家族で遠出をしようと電車に乗ったはいいものの、途中で乗り換えた電車はぎゅうぎゅう詰めの満員電車。私は空いた席に家族から離れて一人座らせてもらっていたのです。

「こんなに暑いのに、おばちゃん寒がりなんやな」と思いつつ、おばちゃんと席を替わり、私が窓側の席に座りました。

それからおばちゃんは、自分や家族のことを話してくれました。時折、窓の外を指差して「あの川でね、この前花火があつたのよ」「あの山は冬になると頭に雪をかぶるのよ」と教えてくれました。私もおばちゃんに自分や家族のこと、幼稚園のこと、いろいろなことを話しました。あつという間に時間は過ぎ、おばちゃんが降りる駅に着きました。

「おばちゃんはここで降りないといけないの。席を替わってくれてありがとう。元気でね」と言つてカバンから飴玉を出して私にくれました。

不意に涙があふれそうになつたけど、私はぐつとこらえて「バイバイ」と言いました。

おばちゃんは電車の窓の外からもう一度手を振つてくれました。

あれから三十年以上が経つて、私はようやく気付きました。

おばちゃんはすきま風が寒かつたんじやない。ひとりぼっちで席に座つている私に孤独を感じさせまいと、景色を見せ、たくさんおしゃべりをしてくれたのだ。私はおばちゃんの優しさの上に座らせてもらつていたのだと。

今年もお盆を迎えます。

亡き方を思つて手を合わせる時に、今じんわりと染みてくる優しさがありますか。その手は私が合わせる手でありながら、その手を合わせてくださったのは他でもなく、亡き方なのです。

そつとお称^{とな}えする「南無阿弥陀仏」のお念佛^{ねんぶつ}は「私はここにいるよ、あなたはひとりじやないよ」という、阿弥陀さまと、先立つていかれた方々が今この私を喚^よぶ声なのです。今も、これまでも、ずっと大きな大きな優しさの上で私は生かされていたのだと、合わせる手の温もりに想うのです。



揖龍東組西福寺 尾野智行